

都市力

「都市力」によりめざす将来のまちの姿

緑豊かな美しい自然環境を大切に守り、住み続けたいという愛着と誇りを持ち、みんなでまちづくりに取り組んでいます。また、公共施設の適正な維持管理や長寿命化対策が進み、安全で機能的な都市が整備され、誰もが快適な生活を営んでいます。

都市力の施策体系

【まちづくり目標（基本構想）】

4 住み続けたい快適で魅力あるまち

【基本政策（基本構想）】

4-8 自然と調和した住みよいまちづくり

【施策展開の方向（基本構想）】

4-8-1 愛着のある美しいまちをつくる

【施策（前期基本計画）】

- 25◇地域の個性あふれるまちづくりの推進 113 ページ
- 26◇生活環境美化の推進 116 ページ

【施策展開の方向（基本構想）】

4-8-2 みんなの努力で環境にやさしいまちをつくる

【施策（前期基本計画）】

- 27◇自然共生社会の構築 118 ページ
- 28◇低炭素・循環型社会の構築 121 ページ

【基本政策（基本構想）】

4-9 快適で暮らしやすいまちづくり

【施策展開の方向（基本構想）】

4-9-1 安全で円滑な移動ができるまちをつくる

【施策（前期基本計画）】

- 29◇バリアフリー対策の推進 124 ページ
- 30◇移動しやすい交通対策の推進 127 ページ

【施策展開の方向（基本構想）】

4-9-2 便利で機能的なまちをつくる

【施策（前期基本計画）】

- 31◇都市の機能を高める基盤施設整備の推進 130 ページ
- 32◇公共施設の効率的な活用と維持管理・保全の推進 135 ページ

4-8-1

施策 25 地域の個性あふれるまちづくりの推進

本市の豊かな自然環境など、様々な地域特性を生かし、市民が主体となって取り組む地域のまちづくり活動や景観のまちづくり活動への支援を進め、地域の個性を發揮した魅力あふれるまちづくりを推進します。

目標とする状態

- ◆市民が主体となって、地域の特性や資源を生かしたまちづくりに取り組んでいます。

主な事業

事業No.	主な事業	事業の概要
25-101	地域まちづくり推進事業	地域まちづくり推進条例に基づき市民主体のまちづくりの推進や開発事業の協議調整などを行い、地域の特性を生かした良好なまちの形成を図ります。
25-102	景観まちづくり推進事業	景観計画・条例を策定し、地域の景観を生かしたまちの形成を図ります。
25-103	西部地区まちづくり推進事業	(仮称)伊勢原西インターチェンジや県立公園の整備を踏まえ、地域のまちづくり計画を地域とともに策定を進めます。
25-104	愛甲石田駅南口周辺地区まちづくり推進事業	狭あいな道路の対策など、住環境の改善に、地域とともに取り組みます。

個別事業計画表

事業番号 25-101		地域まちづくり推進事業			(都市部 都市総務課)
事業内容	・地域まちづくりに対する活動支援等を行い、市民主体によるまちづくり活動を推進します。				
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	地域まちづくり推進条例の推進	継続実施	継続実施	継続実施	
	地域におけるまちづくり	取組支援・拡大	取組支援・拡大	取組支援・拡大	
目標	指標名	指標の説明			
	地域まちづくり活動の実践件数	地域まちづくり活動団体との協働活動の累計件数			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	0件	5件	6件	7件	
事業費総額(3年間の事業費見込み)		874千円			
	財源内訳				
		(一般財源)	874千円		
		(国県補助等)	0千円		
		(起債)	0千円		
		(その他)	0千円		
予算事業コード	07.04.01.776.001	予算事業名	地域まちづくり推進事業費		

事業番号 25-102		景観まちづくり推進事業			(都市部 都市総務課)
事業内容	・景観計画等の策定及び景観条例の制定を行い、自然、歴史及び文化その他の景観資源を生かした、伊勢原らしい景観まちづくりを推進します。				
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	景観計画・景観ガイドラインの策定、景観条例の制定	策定	運用開始	継続実施	
	地域における景観まちづくり	準備	取組支援・拡大	取組支援	
	景観まちづくり啓発事業	写真展の実施	写真展の実施	写真展の実施	
	景観まちづくり啓発事業	シンポジウムの実施	シンポジウムの実施	シンポジウムの実施	
目標	指標名	指標の説明			
	景観まちづくりの取組件数	景観まちづくりに関する各種事業の取組の累計件数			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	2件	2件	3件	3件	
事業費総額(3年間の事業費見込み)		5,001千円			
	財源内訳				
		(一般財源)	5,001千円		
		(国県補助等)	0千円		
		(起債)	0千円		
		(その他)	0千円		
予算事業コード	07.04.01.777.001	予算事業名	景観まちづくり推進事業費		

事業番号 25-103		西部地区まちづくり推進事業		(都市部 都市整備課)
事業内容	・(仮称)伊勢原西インターチェンジや県立公園の整備を踏まえ、地域の特性を生かした地域のまちづくりを進めるため、地元の研究会組織を主体に、伊勢原市地域まちづくり推進条例に位置づけられた市民まちづくりグループに登録することをめざします。			
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	地域活性化の検討	地域資源の整理	地域資源の整理	地域資源活用検討
	まちづくり計画	将来像の整理	構想案の作成	地域ルール of 検討
地元組織	研究会	研究会	市民まちづくりグループ	
目標	指標名	指標の説明		
	西部地区のまちづくり事業進捗	地域特性を生かした整備の実現を目指すために行う、地元組織の各年度の取組成果		
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	課題等の整理	将来像の整理	地域への活動周知	市民まちづくりグループの登録
事業費総額(3年間の事業費見込み)		120千円		
	財源内訳	(一般財源)	120千円	
		(国県補助等)	0千円	
		(起債)	0千円	
		(その他)	0千円	
予算事業コード	07.04.01.408.001	予算事業名	産業用地創出推進事業費	

事業番号 25-104		愛甲石田駅南口周辺地区まちづくり推進事業		(都市部 都市整備課)
事業内容	・住環境の改善に向けて課題を整理し、地域の特性を生かした地域のまちづくりを進めます。			
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	まちづくり計画	目標・方針設定	対象区域設定	ルールの検討
地元組織	研究会	グルーピングの検討	グループの登録	
目標	指標名	指標の説明		
	地域まちづくり協議会の設立	住環境の向上のため、地区内の課題解決に向けた地域との取組		
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	課題整理	目標・方針設定	対象区域設定	ルールの検討
事業費総額(3年間の事業費見込み)		96千円		
	財源内訳	(一般財源)	96千円	
		(国県補助等)	0千円	
		(起債)	0千円	
		(その他)	0千円	
予算事業コード	07.04.01.397.001	予算事業名	愛甲石田駅周辺整備促進事業費	

4-8-1

施策 26

生活環境美化の推進

市民一人ひとりの美化意識を高め、自ら積極的にまちの美化活動に取り組むよう意識啓発活動を推進するとともに、たばこの吸い殻や空き缶など、ごみの散乱を防止し、清潔で快適な生活環境の維持に努めます。

また、公園や河川散策路など身近な公共施設の清掃・保全活動を市民と協働で取り組み、きれいで美しいまちづくりを進めます。

目標とする状態

- ◆自分の住むまちをきれいにしようとする意識が高まり、きれいで美しいまちづくりに取り組む輪が広がっています。

主な事業

事業No.	主な事業	事業の概要
26-101	生活環境美化推進事業	環境美化に関するマナーやルールの啓発、ポイ捨てや不法投棄に関する規制、パトロールの実施などにより、ごみの散乱を防止します。
26-102	身近な公共施設の美化推進事業	公園愛護会活動や市民協働などにより、身近な公園、河川散策路などの美化を推進します。

個別事業計画表

事業番号 26-101		生活環境美化推進事業		(経済環境部 環境美化センター)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理等の適正化に関する条例の一部改正を行い、ポイ捨てに関する規定、飼い犬のふんの放置等の禁止規定、公共の場所での禁煙規定を追加し、ごみの散乱防止等の啓発及び防止に取り組みます。 				
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	ごみ散乱等の啓発及び防止パトロール	実施	継続実施	継続実施	
	会議の開催	開催	開催	開催	
	看板の設置	設置	設置	設置	
目標	指標名	指標の説明			
	ごみ散乱防止等の啓発及びパトロール回数	市内一斉に行う、ポイ捨て、飼い犬のふんの放置、路上喫煙の防止に関する啓発及びパトロールの年間実施回数			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	なし	1回	2回	3回	
事業費総額(3年間の事業費見込み)		2,820千円			
財源内訳		(一般財源)	2,820千円		
		(国県補助等)	0千円		
		(起債)	0千円		
		(その他)	0千円		
予算事業コード	04.02.04.280.001	予算事業名	生活環境美化推進事業		

事業番号 26-102		身近な公共施設の美化推進事業		(都市部 公園緑地課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 既存の公園愛護会を支援するとともに、新規愛護会の設立を促進するため広報活動等を実施します。 渋田川及び歌川のリバーサイドコースの維持管理を地元自治会と協力して実施します。また、傷んだ舗装の打換工事を実施し、市民が安心して利用できるようにします。 				
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	愛護会活動支援	継続実施	継続実施	継続実施	
	新規愛護会設立の促進	1団体設立	1団体設立	1団体設立	
	渋田川・歌川リバーサイドコース草刈	継続実施	継続実施	継続実施	
既設コース修繕	既設コース修繕	既設コース修繕 舗装打換	既設コース修繕 舗装打換		
目標	指標名	指標の説明			
	公園愛護会の延べ活動日数	公園愛護会の年間延べ活動日数			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	407日	419日	431日	443日	
事業費総額(3年間の事業費見込み)		11,841千円			
財源内訳		(一般財源)	11,841千円		
		(国県補助等)	0千円		
		(起債)	0千円		
		(その他)	0千円		
予算事業コード	07.04.06.418.002 07.04.07.425.001	予算事業名	地域公園維持管理費 水と緑のネットワーク整備事業費		

4-8-2

施策 27

自然共生社会の構築

誰もが自然と共生する暮らしの大切さを理解するよう、家庭や地域、学校など、様々な場で環境教育を実施するとともに、環境保全に関する啓発活動の充実を図ります。

また、きれいな水や豊かな緑など、本市のもつ優れた自然環境を次代に引き継ぐため、持続可能な自然共生型の地域づくりを推進します。

目標とする状態

- ◆市民の自然環境を大切にしている意識が高まり、数々の動植物とともに暮らすことができ、自然からの恵みを受けています。

主な事業

事業No.	主な事業	事業の概要
27-101	環境学習・啓発推進事業	教育機関や市民、事業者と連携し、環境教育や環境保全に関する啓発イベントなどを実施します。
27-102	水源環境保全再生事業	水路の多自然型護岸整備により、日向地区の水源環境を保全し、水生生物の生息環境を守ります。
27-103	生活系雑排水対策事業	合併処理浄化槽の普及促進により、生活雑排水による水質汚濁を防止し、河川の良好な水質を守ります。

個別事業計画表

事業番号 27-101		環境学習・啓発推進事業			(経済環境部 環境対策課)
事業内容	・環境学習指導員派遣事業の充実を図り指導員派遣回数を増やすとともに、環境保全に関する新たな啓発イベントを企画実施します。				
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	環境啓発イベント	イベント実施	イベント実施	イベント実施	
	環境学習指導員派遣	派遣実施	派遣実施	派遣実施	
目標	指標名	指標の説明			
	環境学習参加者数	環境学習指導員派遣事業及び環境啓発イベントの年間参加人数			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	2,713人	2,730人	2,750人	2,820人	
事業費総額(3年間の事業費見込み)		1,243千円			
	財源内訳	(一般財源) 1,243千円			
		(国県補助等) 0千円			
		(起債) 0千円			
		(その他) 0千円			
予算事業コード	04. 01. 05. 238. 001	予算事業名	環境保全啓発事業費		

事業番号 27-102		水源環境保全再生事業			(経済環境部 農業振興課)
事業内容	・水源環境を保全するため、水路の底部に自然石固着樹脂シートを設置するとともに、自然石による護岸整備を行います。(全体延長 L=340mのうちL=270m) ・水質改善効果を調べるため、水質測定を実施します。(水質測定 7カ所)				
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	水質測定	継続実施	継続実施	継続実施	
	多自然型護岸工事	継続実施	継続実施	継続実施	
目標	指標名	指標の説明			
	生態系に配慮した水路の整備延長	藤野用排水路における多自然型護岸整備(全体延長L=340m)の完了した累計延長			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	L=30m	L=110m	L=190m	L=270m	
事業費総額(3年間の事業費見込み)		25,240千円			
	財源内訳	(一般財源) 240千円			
		(国県補助等) 25,000千円			
		(起債) 0千円			
		(その他) 0千円			
予算事業コード	05. 01. 05. 319. 005	予算事業名	水源環境保全再生事業費		

事業番号
27-103

生活系雑排水対策事業

(経済環境部 環境対策課)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 単独浄化槽又はくみ取り式便所から合併処理浄化槽に設置替えを行う場合の補助金の交付を毎年度6基ずつ実施します。 			
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	合併処理浄化槽補助	継続補助	継続補助	継続補助
目標	指標名	指標の説明		
	補助事業による合併処理浄化槽設置基数	合併処理浄化槽の補助事業による累計設置数(括弧内は年間設置数)		
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	1,385基	1,392基(7基)	1,398基(6基)	1,404基(6基)
事業費総額(3年間の事業費見込み)				7,858千円
財源内訳	(一般財源)			2,986千円
	(国県補助等)			4,872千円
	(起債)			0千円
	(その他)			0千円
予算事業コード	04.01.05.239.001	予算事業名	生活系雑排水対策事業費	

その他の関連の事業

事業名	事業内容	担当
公害防止対策事業	大気汚染、水質汚濁、地下水汚染、地域騒音、空間放射線量などの監視に努め、市民の安心・安全を確保します。	環境対策課

4-8-2

施策 28

低炭素・循環型社会の構築

太陽光発電をはじめとする新エネルギーや省エネルギーの普及など、温室効果ガスの削減に向けた取組を推進します。

また、ごみの減量化・資源化など循環型社会の構築に向けた取組を推進し、環境負荷の少ない社会の実現を図ります。

目標とする状態

- ◆市民・事業者の新エネルギーや省エネルギーの導入意識が向上し、温室効果ガスの排出量の削減に向けた取組が進んでいます。
- ◆市民・事業者がごみの排出量の抑制に努め、更なる資源化に取り組み、限りある資源が有効に活用されています。

主な事業

事業No.	主な事業	事業の概要
28-101	新エネルギー導入推進事業	新エネルギーの普及を促進するとともに、太陽光発電設備の公共施設への設置を図ります。
28-102	低炭素社会をめざす省エネルギー推進事業	温室効果ガスの削減や省エネ対策として、みどりのカーテンの普及や市民・事業者に向けた啓発活動を推進します。
28-103	ごみの減量化・資源化推進事業	市民、事業者、行政が一体となっごみの分別、減量化、資源化を推進します。
28-104	小型家電リサイクル事業	小型家電リサイクル法に基づく小型電子機器等に使用されるレアメタル（希少金属）等の回収を、福祉事業所と連携を図る神奈川県独自の回収システムにより推進します。

個別事業計画表

事業番号 28-101		新エネルギー導入推進事業			(経済環境部 環境対策課)	
事業内容	・住宅用太陽光発電の導入啓発に努めるとともに、公共施設への太陽光発電設備の設置を推進します。					
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	太陽光発電設備設置	設置	調査	設置		
	急速充電器設置	調査	設置			
目標	指標名	指標の説明				
	公共施設太陽光発電設備容量	公共施設に設置した太陽光発電設備容量の累計				
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	—	15kW	15kW	30kW		
事業費総額(3年間の事業費見込み)					46,356千円	
	財源内訳					
		(一般財源)	16,856千円			
		(国県補助等)	29,500千円			
		(起債)	0千円			
		(その他)	0千円			
予算事業コード	04.01.05.934.001	予算事業名	環境保全対策推進事業費			

事業番号 28-102		低炭素社会をめざす省エネルギー推進事業			(経済環境部 環境対策課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭における省エネを推進するための啓発事業を実施するとともに、主に市内中小事業所を対象とした環境負荷削減講座を開催します。 ・みどりのカーテン事業を家庭や事業所へ広く普及させます。 					
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	一般家庭省エネ講座開催		実施	実施		
	事業者省エネ講座開催	実施	実施	実施		
	みどりのカーテン配布	実施	実施	実施		
目標	指標名	指標の説明				
	省エネ推進参加人数	みどりのカーテンの配布人数と省エネ講座の年間参加人数				
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	120人	130人	130人	130人		
事業費総額(3年間の事業費見込み)					1,156千円	
	財源内訳					
		(一般財源)	1,156千円			
		(国県補助等)	0千円			
		(起債)	0千円			
		(その他)	0千円			
予算事業コード	04.01.05.934.001	予算事業名	環境保全対策推進事業費			

事業番号 28-103		ごみの減量化・資源化推進事業		(経済環境部 環境美化センター)	
事業内容	・資源の循環をめざしたりサイクルを推進し、ごみの発生量に対する資源化率の向上を図ります。				
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	多量排出事業者の指導強化	年1回	年2回	年2回	
	許可業者の搬入物実態調査	年1回	年2回	年2回	
目標	指標名	指標の説明			
	出前講座等の実施回数	出前講座や資源リサイクルセンター視察などの参加者に対する、ごみ減量化・資源化講座の年間実施回数			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	28回	30回	33回	35回	
事業費総額(3年間の事業費見込み)		197,714千円			
財源内訳		(一般財源) 150,993千円 (国県補助等) 0千円 (起債) 0千円 (その他) 46,721千円			
予算事業コード	04.02.02.272.001 04.02.02.272.003	予算事業名	ごみ減量化・再資源化推進事業費		

事業番号 28-104		小型家電リサイクル事業		(経済環境部 環境美化センター)	
事業内容	・ごみとして排出される小型家電の回収台数を増やすため、事業の周知徹底と回収手法、品目の拡大を検討します。				
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	広報やホームページなどによる事業周知	継続実施	継続実施	継続実施	
	回収品目の拡大	拡大	継続実施	継続実施	
	回収ボックスの増設	増設	継続実施	継続実施	
目標	指標名	指標の説明			
	使用済小型家電の回収台数	専用回収ボックスや不燃物集積所における使用済小型家電の回収台数			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	1,500台	4,500台	4,725台	4,950台	
事業費総額(3年間の事業費見込み)		0千円			
財源内訳		(一般財源) 0千円 (国県補助等) 0千円 (起債) 0千円 (その他) 0千円			
予算事業コード	04.02.02.272.001	予算事業名	ごみ減量化・再資源化推進事業費		

4-9-1

施策 29

バリアフリー対策の推進

子どもや高齢者、障害者など誰もが、安全で円滑に移動できるよう、歩行空間のバリアフリー化を推進するとともに、公共交通のバリアフリー化を支援し、公共交通機関を利用する方の利便性の向上を図ります。

目標とする状態

- ◆日常的に利用する道路や公共交通のバリアフリー化が進み、誰もが、安全で円滑に移動しています。

主な事業

事業No.	主な事業	事業の概要
29-101	安全な歩行空間整備事業	通学路をはじめとする市道の安全で安心な交通環境の向上を図るため、歩道や歩車共存道路等を整備します。
29-102	ノンステップバス導入促進事業	バス事業者と協調しながら、ノンステップバス導入を促進し、路線バスの乗降時の段差解消を図ります。

個別事業計画表

事業番号 29-101		安全な歩行空間整備事業		(土木部 道路整備課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年に実施した通学路緊急合同点検に基づく市道の歩行空間の整備を実施します。歩道整備工事(L=630m)、バリアフリー化道路工事(L=720m)、歩車共存道路整備工事(L=2,300m) 				
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	歩道等整備工事	工事	調査設計、工事	用地買収	
	バリアフリー化道路工事	工事	工事	工事	
	歩車共存道路整備工事	工事	工事	工事	
目標	指標名	指標の説明			
	歩道、バリアフリー化道路及び歩車共存道路の整備済み工事延長	事業プラン期間内(H25~H27)に実施する歩道、バリアフリー化道路及び歩車共存道路整備工事延長の累計			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	-	1,945m	2,950m	3,650m	
事業費総額(3年間の事業費見込み)		445,000千円			
	財源内訳	(一般財源)	22,478千円		
		(国県補助等)	240,322千円		
		(起債)	182,200千円		
		(その他)	0千円		
予算事業コード	07.02.05.385.030 07.02.05.385.031	予算事業名	歩道設置等整備事業費 歩車共存道路整備事業費		

事業番号 29-102		ノンステップバス導入促進事業		(都市部 都市総務課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 市内の拠点医療施設等へアクセスする路線を優先し、バス事業者に必要な支援を行いながら、ノンステップバスを導入します。 				
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	ノンステップバス導入	運用開始	継続実施	継続実施	
目標	指標名	指標の説明			
	ノンステップバス導入台数	市内運行路線へ導入した累計台数			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	-	2台	4台	6台	
事業費総額(3年間の事業費見込み)		12,200千円			
	財源内訳	(一般財源)	12,200千円		
		(国県補助等)	0千円		
		(起債)	0千円		
		(その他)	0千円		
予算事業コード	07.04.01.405.001	予算事業名	バス交通対策事務費		

その他の関連の事業

事業名	事業内容	担当
交通バリアフリー基本構想の改定	高齢者、障害者の移動や施設利用の利便性、安全性の向上をめざします	都市総務課

4-9-1

施策 30

移動しやすい交通対策の推進

バスの利用が不便な地域を対象とした新たな交通システムの導入や、バス路線の新設などを、関係機関と連携して推進します。

また、自転車の交通安全教育や交通マナーの啓発活動の充実を図り、安全で移動しやすい交通環境づくりを推進します。

目標とする状態

- ◆便利で利用しやすい公共交通の確保や交通安全対策・運転マナーが向上し、誰もが安全で快適に移動しています。

主な事業

事業No.	主な事業	事業の概要
30-101	愛甲石田駅南口バス路線開設事業	愛甲石田駅南口広場と郊外を連絡する路線バスを開設し、安全で快適な交通環境を確保します。
30-102	地域公共交通対策事業	路線バス機能の維持拡充のほか、コミュニティ交通などの新たな交通システムの導入に向けて取り組むとともに、鉄道の運行内容や駅施設の改善などについて鉄道事業者へ要請するなど、地域公共交通の利便性の向上を図ります。
30-103	自転車交通安全対策事業	自転車利用者が関わる交通事故を減らすため、交通安全教育の充実と指導啓発活動を行います。

個別事業計画表

事業番号 30-101		愛甲石田駅南口バス路線開設事業		(都市部 都市総務課)	
事業内容		・愛甲石田駅南口から郊外のバス交通不便地区へ路線を開設します。			
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	東成瀬ルート	バス路線開設	継続実施	継続実施	
	歌川ルート	関係機関協議	バス路線開設	継続実施	
目標	指標名	指標の説明			
	開設等路線数	愛甲石田駅南口から各バス交通不便地区への累計路線数			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	検討	1路線	2路線	2路線	
事業費総額(3年間の事業費見込み)		11,400千円			
	財源内訳	(一般財源) 11,400千円 (国県補助等) 0千円 (起債) 0千円 (その他) 0千円			
予算事業コード	07.04.01.405.001	予算事業名	バス交通対策事務費		

事業番号 30-102		地域公共交通対策事業		(都市部 都市総務課)	
事業内容		・路線バスの機能を代替するコミュニティ交通などの導入に向けて取り組みます。 ・鉄道利用者の利便性の向上を図るため、鉄道事業者へ改善を要請します。			
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	コミュニティ交通等導入	地元協議	方針検討 地元協議	方針策定 地元協議	
	鉄道対策	事業者要請	事業者要請	事業者要請	
目標	指標名	指標の説明			
	コミュニティ交通等導入	既存路線の維持拡充を図りながら、廃止路線等の不便地区の対策としてコミュニティ交通などの新たな交通システムの導入に向けて計画の策定状況			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	調査研究	地元協議	関係機関協議	基本方針策定	
事業費総額(3年間の事業費見込み)		579千円			
	財源内訳	(一般財源) 579千円 (国県補助等) 0千円 (起債) 0千円 (その他) 0千円			
予算事業コード	07.04.01.405.001	予算事業名	バス交通対策事務費		

事業番号 30-103		自転車交通安全対策事業			(市民生活部 交通防犯対策課)
事業内容	・関係機関と連携し、自転車交通安全に係る総合的対策として、自転車交通安全教室を開催するとともに、街頭による自転車マナーアップキャンペーンを実施します。				
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	自転車交通安全教室	4カ所開催	5カ所開催	6カ所開催	
	自転車マナーアップキャンペーン	継続実施	継続実施	継続実施	
目標	指標名	指標の説明			
	自転車交通安全教室の開催日数	自転車に特化した交通安全教室の年間開催日数			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	4日	4日	5日	6日	
事業費総額(3年間の事業費見込み)					0千円
	財源内訳	(一般財源)			0千円
		(国県補助等)			0千円
		(起債)			0千円
		(その他)			0千円
予算事業コード	02.01.08.067.001	予算事業名	交通安全対策事務費		

その他の関連の事業

事業名	事業内容	担当
放置自転車等対策事業	駅周辺における自転車・バイクの放置防止指導及び移動等を行い、歩行者の安全かつ円滑な通行と非常時における緊急活動の場を確保します。	交通防犯対策課
交通安全計画推進事業	交通安全対策の総合的かつ計画的な推進を図るため、第9次伊勢原市交通安全計画を推進するとともに、次期計画策定に向けた作業を進めます。	交通防犯対策課

4-9-2

施策 31

都市の機能を高める基盤施設整備の推進

新東名高速道路や国道246号バイパスとそのアクセス道路の整備を促進するとともに、市域の道路ネットワークを形成する幹線道路の整備を推進し、交通利便性の向上を図り都市の機能を高めます。

また、公共下水道汚水幹線の整備を推進し、快適な生活環境の充実を図ります。

目標とする状態

- ◆ 広域幹線道路、市域の幹線道路の整備や公共下水道の整備などにより、都市機能の向上が図られ、便利で快適な暮らしを送っています。

主な事業

事業No.	主な事業	事業の概要
31-101	都市計画道路田中笠窪線整備事業	地域間の交通利便性の向上を図るため、都市計画道路の整備を推進します。
31-102	公共下水道整備事業	公共下水道の幹線及び未整備地区の面整備を推進します。
31-103	広域幹線道路高架下利活用促進事業	広域幹線道路の高架下の有効利用を図ります。
31-104	新東名高速道路整備促進事業	新東名高速道路の開通に向けて、関係機関と連携し、整備を促進します。
31-105	国道246号バイパス整備促進事業	国道246号バイパスの開通に向けて、関係機関と連携し、整備を促進します。
31-106	都市計画道路西富岡石倉線整備促進事業	都市計画道路西富岡石倉線の開通に向けて、関係機関と連携し、整備を促進します。

個別事業計画表

事業番号 31-101		都市計画道路田中笠窪線整備事業		(土木部 道路整備課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 埋蔵文化財調査を行うとともに、橋りょう部の測量調査、詳細設計及び用地買収、電線共同溝設計を実施し、道路工事に着手します。 				
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	現地調査	文化財調査 橋りょう部現況調査	文化財調査 橋りょう部測量		
	詳細設計		電線共同溝設計	橋りょう設計	
	用地補償			用地取得	
	道路工事			工事実施	
目標	指標名	指標の説明			
	田中笠窪線整備事業の実施計画内容に対する進捗率	全体計画に対する実施計画内容の進捗状況			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	0.2%	9.9%	12.4%	41.2%	
事業費総額(3年間の事業費見込み)				834,780千円	
財源内訳	(一般財源)	61,387千円			
	(国県補助等)	452,793千円			
	(起債)	320,600千円			
	(その他)	0千円			
予算事業コード	07.04.03.410.001	予算事業名	都市計画道路田中笠窪線整備事業費		

事業番号 31-102		公共下水道整備事業		(土木部 河川・下水道整備課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 2号公共下水道の「下糟屋地区：A=5.7ha」「高森地区他：A=3ha」の整備を進めます。 3号公共下水道の「田中地区：A=28.2ha」「沼目地区他：A=3ha」の整備を進めます。 				
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	第2号公共下水道	整備工事	整備工事	整備工事	
	第3号公共下水道	整備工事	整備工事	整備工事	
目標	指標名	指標の説明			
	市街化区域整備面積	市街化区域累計整備面積(括弧内は年間件数)			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	970.5ha	983.9ha(13.4ha)	996.3ha(12.4ha)	1,010.4ha(14.1ha)	
事業費総額(3年間の事業費見込み)				1,760,131千円	
財源内訳	(一般財源)	13,415千円			
	(国県補助等)	740,768千円			
	(起債)	987,100千円			
	(その他)	18,848千円			
予算事業コード	02.01.01.654.004 02.01.01.655.004	予算事業名	第2号公共下水道管渠整備事業費 第3号公共下水道管渠整備事業費		

事業番号 31-103		広域幹線道路高架下利活用促進事業		(都市部 国県事業対策課)	
事業内容	・新東名高速道路の高架下部分の導入施設の検討を行うとともに、関係機関との調整を行い、導入施設(市案)を決定します。				
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	導入施設の整理	事前調整	事前調整	導入施設(市案)決定	
	関係機関との協議	事業者と協議・調整	事業者と協議・調整	事業者と協議・調整	
目標	指標名	指標の説明			
	新東名高速道路の高架下部分の利活用に向けた調整	新東名高速道路の高架下部分の利活用に向けた調整状況			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	導入施設の整理	協議・調整	協議・調整	導入施設(市案)の決定	
事業費総額(3年間の事業費見込み)		456千円			
	財源内訳	(一般財源) 456千円 (国県補助等) 0千円 (起債) 0千円 (その他) 0千円			
予算事業コード	07.04.08.808.001	予算事業名	広域幹線道路整備促進事業費		

事業番号 31-104		新東名高速道路整備促進事業		(都市部 国県事業対策課)	
事業内容	・新東名高速道路の早期開通に向け、事業を円滑に促進するため、地元調整や地元組織との連絡を密にするとともに、関係機関との連携を図ります。				
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	事業スケジュール	用地取得・文化財調査・工事	用地取得・文化財調査・工事	用地取得・文化財調査・工事	
	地元調整	地元調整	地元調整	地元調整	
	関係機関調整	事業者と調整	事業者と調整	事業者と調整	
目標	指標名	指標の説明			
	新東名高速道路の整備促進	新東名高速道路の整備促進状況			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	事業促進	事業促進	事業促進	事業促進	
事業費総額(3年間の事業費見込み)		413千円			
	財源内訳	(一般財源) 413千円 (国県補助等) 0千円 (起債) 0千円 (その他) 0千円			
予算事業コード	07.04.08.808.001 07.04.08.808.002	予算事業名	広域幹線道路整備促進事業費		

事業番号 31-105		国道246号バイパス整備促進事業			(都市部 国県事業対策課)
事業内容	・国道246号バイパスの早期開通に向け、事業を円滑に促進するため、地元調整や地元組織との連絡を密にするとともに、関係機関との連携を図ります。 ・また、全線の早期事業化に向けて、国道246号バイパス建設促進協議会による建設促進活動を進めます。				
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	事業スケジュール	用地取得・文化財調査 ・工事	用地取得・文化財調査 ・工事	用地取得・文化財調査 ・工事	
	地元調整	地元調整	地元調整	地元調整	
	関係機関調整	事業者調整	事業者調整	事業者調整	
	建設促進活動	建設促進要望活動	建設促進要望活動	建設促進要望活動	
目標	指標名	指標の説明			
	国道246号バイパスの整備促進	国道246号バイパスの建設・事業化促進状況			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	事業着手区間4.8km	建設事業促進 早期事業化促進	建設事業促進 早期事業化促進	建設事業促進 早期事業化促進	
事業費総額(3年間の事業費見込み)					410千円
財源内訳					
	(一般財源)				410千円
	(国県補助等)				0千円
	(起債)				0千円
	(その他)				0千円
予算事業コード	07.04.08.808.001	予算事業名	広域幹線道路整備促進事業費		

事業番号 31-106		都市計画道路西富岡石倉線整備促進事業			(都市部 国県事業対策課)
事業内容	・都市計画道路西富岡石倉線の新東名高速道路の整備に合わせた全線の開通に向け、事業を円滑に促進するため地元調整や地元組織との連絡を密にするとともに、関係機関との連携を図ります。				
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	事業スケジュール	用地取得・文化財調査 ・工事	用地取得・文化財調査 ・工事	用地取得・文化財調査 ・工事	
	地元調整	地元調整	地元調整	地元調整	
	関係機関調整	事業者調整	事業者調整	事業者調整	
目標	指標名	指標の説明			
	都市計画道路西富岡石倉線の整備促進	都市計画道路西富岡石倉線の整備促進状況			
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	事業促進	事業促進	事業促進	事業促進	
事業費総額(3年間の事業費見込み)					410千円
財源内訳					
	(一般財源)				410千円
	(国県補助等)				0千円
	(起債)				0千円
	(その他)				0千円
予算事業コード	07.04.08.808.001	予算事業名	広域幹線道路整備促進事業費		

その他の関連の事業

事業名	事業内容	担当
市道改良事業	生活に密着した道路の整備を進め、市民の利便性、安全性の向上を図ります	道路整備課

4-9-2

施策 32

公共施設の効率的な活用と維持管理・保全の推進

修復期や更新時期を迎える公共施設の計画的な修繕や維持管理などにより、公共施設の長寿命化を図るとともに、多目的利用などの有効利用を進め、効率的で機能的な施設管理を推進します。

目標とする状態

- ◆既存施設の長寿命化が図られ、適切な維持管理・保全により、市民が安心して施設利用ができています。

主な事業

事業No.	主な事業	事業の概要
32-101	橋りょう長寿命化対策事業	橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、震災時の緊急輸送路に位置付けがされている橋りょうの修繕などを計画的に実施し、長寿命化を図ります。
32-102	下水道長寿命化対策事業	下水道長寿命化計画に基づき、計画的な管更生等を行い、長寿命化を図ります。
32-103	市営住宅長寿命化対策事業	市営住宅長寿命化計画に基づき、受水槽や屋上防水の修繕など、計画的な改善により長寿命化を図ります。
32-104	公園長寿命化対策事業	公園施設や設備機器の計画的な長寿命化を推進するとともに、地域の利用実態などに応じた改善を図ります。
32-105	行政文化センター駐車場改善事業	行政文化センター駐車場の有料化を図り、移転新築される伊勢原協同病院駐車場との相互利用を進め、効率・効果的な利用を推進します。
32-106	総合運動公園体育館天井改修事業	体育館の天井の改修を行い、施設の維持・管理・保全を図ります。

個別事業計画表

事業番号 32-101		橋りょう長寿命化対策事業			(土木部 土木維持補修課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 「橋りょう長寿命化修繕計画」に基づき、緊急輸送路などに位置付けがされている橋りょうの修繕及び耐震化を計画的に実施します。 					
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	調査設計	調査設計実施	調査設計実施	調査設計実施	→	
事業行程	修繕工事		修繕工事実施	修繕工事実施	→	
	指標名	指標の説明				
目標	橋りょうの修繕及び耐震化済みの橋りょう数	橋りょうの修繕及び耐震化を計画的に実施することで、橋りょうの長寿命化が図られた橋りょうの累計数				
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	—	—	3橋	6橋		
事業費総額(3年間の事業費見込み)		624,474千円				
財源内訳		(一般財源)	15,044千円			
		(国県補助等)	342,430千円			
		(起債)	267,000千円			
		(その他)	0千円			
予算事業コード	07.02.04.383.001	予算事業名	橋りょう維持管理費			

事業番号 32-102		下水道長寿命化対策事業			(土木部 河川・下水道整備課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 鈴川工業団地・高森2～5丁目地区及び、石田地区(国道246号線の南側)において、部分的に管路調査を実施し、長寿命化計画の策定をします。 					
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	長寿命化計画の策定			管路調査 計画策定	→	
目標	指標名	指標の説明				
	長寿命化実施済率	昭和40年代管路の長寿命化対策が必要となる公共下水道管路延長に対する管更生等実施済延長の割合				
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	17%	17%	17%	17%		
事業費総額(3年間の事業費見込み)		16,000千円				
財源内訳		(一般財源)	9,540千円			
		(国県補助等)	6,360千円			
		(起債)	0千円			
		(その他)	100千円			
予算事業コード	02.01.01.654.004 02.01.01.655.004	予算事業名	第2号公共下水道管渠整備事業費 第3号公共下水道管渠整備事業費			

事業番号
32-105

行政文化センター駐車場改善事業

(総務部 管財契約検査課)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 行政文化センター駐車場の有料化と伊勢原協同病院駐車場(平成26年9月開院予定)との相互利用により、来庁者の利便性の向上に努め、あわせて行政文化センター歩行者通路の整備により歩行者の安全確保を図ります。 			
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	歩行者通路の整備	整備完了	継続運用	継続運用
	駐車場の有料化	計画調整	運用開始	継続運用
	協同病院との相互利用	計画調整	運用開始	継続運用
安定的な歳入	歳入なし	安定的な歳入	安定的な歳入	
目標	指標名	指標の説明		
	行政文化センター駐車場の混雑日数	行政文化センター駐車場の混雑している年間の日数		
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	140日	140日	80日	30日
事業費総額(3年間の事業費見込み)	12,134千円			
財源内訳	(一般財源)	1,134千円		
	(国県補助等)	0千円		
	(起債)	11,000千円		
	(その他)	0千円		
予算事業コード	02.01.05.044.001	予算事業名	庁舎維持管理費	

事業番号
32-106

総合運動公園体育館天井改修事業

(都市部 公園緑地課)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 総合運動公園体育館の天井改修工事を実施します。 			
事業行程	項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	総合運動公園天井改修	工事実施		
目標	指標名	指標の説明		
	総合運動公園体育館の天井耐震工事	総合運動公園の天井耐震工事		
	現状値(平成24年度)	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	実施設計	工事完了		
事業費総額(3年間の事業費見込み)	153,164千円			
財源内訳	(一般財源)	84千円		
	(国県補助等)	76,580千円		
	(起債)	76,500千円		
	(その他)	0千円		
予算事業コード	07.04.06.418.001	予算事業名	総合運動公園維持管理費	

その他の関連の事業

事業名	事業内容	担当
市庁舎長寿命化対策事業	空調施設や給排水衛生設備など、計画的な改善により長寿命化を図ります。	管財契約検査課
市民文化会館改修事業	市民文化会館を市民ニーズに対応した文化・芸術施設として、また、地域防災計画に基づく広域応援活動施設としても活用するため、リニューアル整備します。	市民協働課

